

岡歯会報



HEADLINE:

2024

8

vol.931

巻頭言

「壁」一般社団法人 岡山県歯科医師会 理事 佐伯 正 則 < p 1 >

理 事 会 ダ イ ジ ェ ス ト

< p 2 >

広報部

「歯と口の健康週間」 対外広報活動 < p 15 >

おかやま新発見 紹介します！ 私の地区のとおき♡

瀬戸内市歯科医師会 < p 20 >



一 般
社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 「壁」	一般社団法人 岡山県歯科医師会 理事 佐伯 正則	1
理事会ダイジェスト		2
ホームページインデックス		7
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (240)		8
7月の歯科界トピックス		9
社会保険部 第11回 社会保険部検討委員会報告		10
学術部 令和6年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会		11
医療管理部 令和6年度歯科助手資格認定講習会		12
第65回日本歯科医療管理学会 総会・学術大会		13
医療管理ニュース Vol.94 ちょっと待った!その投稿ホントに大丈夫?		14
広報部 「歯と口の健康週間」 対外広報活動		15
歯と口の健康週間「まちがい探し」 集計結果		16
厚生部 令和6年度 レクリエーション大会報告		18
岡山県警察歯科医会 「令和6年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内		19
インフォメーション 「国民皆歯科健診時代の予防歯科」		19
おかやま新発見 紹介します! 私の地区のとおき♡ 瀬戸内市歯科医師会		20
リレー随筆 「今まで残ったもの」 森山 高志 (児島歯科医師会)		21
学院のぺえじ 令和6年度 御野幼稚園 衛生教育実習		22
令和6年度 御野小学校 衛生教育実習		23
第1回一日体験入学		23
最新歯科医学を学ぶ		24
新入会員紹介		25
計報		25
会員異動		26
8月の収納金		26
6月 会の動き		27
8月・9月 本会の予定		28
8月・9月 地区歯科医師会の予定		29
こちら編集室		29

<https://www.oda8020.or.jp>

■題 字 小林 敏郎 先生

■表紙作品 「ペルセウス流星群」 (長野県白馬大池) 岡山市歯科医師会 塩津 比佐夫 先生

白馬大池は標高2,379mにあり、北アルプス山中では直ぐ近くにある風吹大池に次いで2番目の大きさである。

船越ノ頭(正面の山)に天の川が立って、日付が変わる頃、待望の火球が正面に流れる。流星の変化する色を表現するためにISO感度と絞りに気を使いながら明るく輝く星をより大きく写し、星空にメリハリをつけるためにソフトフィルターを使っています。

2013. 8. 11 23:50 長野県北安曇郡小谷村白馬大池



「壁」

一般社団法人 岡山県歯科医師会

理事 佐 伯 正 則

今回の診療報酬改定に関して如何だったでしょうか？会員の先生方それぞれに、様々な思いがあることと思います。自身の歯科医院にあった改定だったところは「まあまあ良かった」と思われるでしょうし、全くそぐわないところは「最悪だ」と思われることでしょう。今回の改定では歯科外来・在宅ベースアップ評価料、医療DX関係、感染症に関するもの等が新設されました。毎回改定時には聞きなれない言葉がたくさん出てきます。コロナ禍よりどんどんデジタル化が進み医療DXも加速しています。DX＝デジタルトランスフォーメーションという言葉もいまだに私自身もすぐには出てきません。さらに最近の診療報酬改定では施設基準を届出していかなければ同じ処置をしても算定点数が大きく違ってくるようになってきています。会員の先生方にはできるだけ施設基準の届出を行って欲しいと思っております。今回新設された歯科外来ベースアップ評価料についても算定して活用してもらいたいと思っております。

地区改定講習会ではハードルが高いという言葉が多々出てきたと思います。多くの方々が感じているのが

言葉の壁：難しい用語や新しい文言の理解が必要

算定方法の壁：算定したいのだが複雑でどれとどれを選択していいのか、全く理解できない

診療形態の壁：今までの診療の流れに新しいことを取り入れていくことが困難、時間がない、やり方がわからない、不安、労力がかかる

費用の壁：高額な機材を購入しなければいけない、割に合わない

DXの壁：パソコンができない、全く理解できない、ついていけない、操作できない、環境が整っていない

施設基準の壁：施設基準を出したいのだが症例数がない、歯科衛生士がいない、他職種・他機関との連携が取れない、薬剤などの計算方法がわからない、届出記載方法や、医療DXなどの進め方や手続きの仕方がわからない、ハシゴを外されるのではないかと不安等

請求の壁：オンライン請求や返戻の操作が煩雑でわからない、手書きレセプトで今までと様式が変わりどこに何を記載していいのかわからない、摘要欄記載が多く時間がかかる

多岐にわたっています。特に感じるのが、医療DXと聞いただけで「もういいや」と思ってしまふ方が多いということです。

この巻頭言が掲載される頃は幾つか疑義解釈も発出され、実際に算定が始まり、様々な壁に直面していることと思われます。これらの「壁」を会員の先生方と一緒に乗り越えられるよう、西岡会長の「会員の先生方を誰一人取り残さないように」というお言葉に沿えるよう、できることを全力で行っていかうと思っております。

社会保険部の担当となり3年が経過しました。会員の皆様の会員益となるよう努力しておりますが、まだまだだと痛感しています。先生方の言葉が私たちのさらなる前進につながると思っております。社会保険部に対してのご意見等あれば遠慮なくお声がけいただければ幸いです。

第46回理事会

令和6年6月20日(木)

会長挨拶（要旨）

政府はいつも『国民の生活に直結する社会保障は大切』と声高に掲げて国民に負担を強いてきました。反発が予想される直接的な「税」という形ではなく、国民が受け入れざるを得ない「社会保障費」の負担増というしたたかな形をとっています。

今回の歯科診療報酬改定の原資が200億円。しかるに、「改定財源がない」と言いながら、政府にとって優先順位が高いマイナ保険証の普及強化に217億円。優先順位の低い我々の要望は封じ込められ、有耶無耶にされていると常々感じています。

しかし、我々の組織にも問題があることは否めません。やはり、組織力や気概のある組織でなければ現状を打破することはできません。そここのところを会員の先生方にも理解していただけるよう訴えていきたいと考えています。

本日のトピックス

【本会】

- ・ 石川県能登半島地震義援金に対して日本赤十字社の社長感謝状が授与されることが決定。

(南専務理事)

【医療管理部】

- ・ 歯科助手資格認定講習会 閉講式

講義はWebで行い、テストと授与式は会場で行う方式で実施した。今回の受講者は128名であったが、講義をWeb方式で行なってもテストの平均点は今までと比べ差異は無く、問題も生じなかった。そのため、今後もこの方針で実施していきたい。

(本多理事)

【総務部 調査事業部会】

- ・ 一般会員数が今後、想像以上のスピードで減少していくことが予想される。終身会員数が増加する傾向が岡山県でも加速するならば、令和6年度の終身会員数の割合は16.7%だが、20年後の令和26年度では36.8%に増加する予想をしている。詳細は調査委員会でもう少し整理して報告する予定。

(久門田理事)

【情報管理部】

- ・ 事務局のサイバーセキュリティの現状を把握し、強化の必要性を検討。
- ・ X (旧Twitter) を使用した広報活動を検討。

(久門田理事)

取材を終えて

(広報部 委員 磯島大地)

今回の理事会は2週間ぶりの開催となったこともあり、2時間40分にわたり議題が協議された。会員の先生方や県民のニーズに対応していくためには、これほどまでに多方面かつアクティブな活動を継続していく必要があることを学ばせていただいた。その中でも会長挨拶で歯科の予算は非常に低く見積もられ、優先順位も低い現状であることをお話しされていた。私自身は、「摂食嚥下を含めた口腔の健康は糖尿病や認知症をはじめとした様々な全身疾患に関連していることが示唆されており、全身の健康に非常に寄与するものだ」と考えている。政府における歯科界の評価と現実のギャップを埋めるべく、微力ではあるが、これからも気概を持って

お伝えできればと思う。

理事雑感

(田頭常務理事)

6月13日(木)～14日(金)にかけ日本歯科医師会定時代議員会が開催され、先週の理事会が休会となり、本日は2週間ぶりの開催となりました。報告事項22件、行事予定53件、協議は20題、机上配布資料は13種と盛沢山でした。

4月末から順次開催をした改定講習会では各地区会長のご協力を賜り、無事終了する事ができました。厚く御礼申し上げます。今回の改定は大変複雑になっており、改定講習会に引き続き、従来開催をさせていただいている「改定後地区講習会」の大切さを改めて実感しました。検討委員一丸となり、スライドを見直し再編成をして準備をさせていただきました。

改定後地区講習会は7月4日(木)から順次各地区で開催を予定しており、今回は役員、正・副委員長も出席させていただきますので、ご質問等ございましたら、遠慮なくお声がけください。

第47回理事会

令和6年6月27日(木)

会長挨拶(要旨)

任期半分の1年が終わりました。改めまして執行部の使命ですが、この歯科医師会という組織を力強くけん引しながら公益に資するというのは当然のことだと思っております。しかし、我々の組織も会員在っての組織であって、会員の為に共益を追い求める事、或は会員が会員であることの意義を具現化する事が、第一義であると考えております。先生方それぞれの持ち場で使命感を持ち、しっかりと執行部を支えていただいている事に感謝いたしております。今一度、初心に立ち返り、志を新たに邁進していく事をお願いいたします。

本日のトピックス

【本会】

- ・秋山津輝主事補が、明日を持って退職される。
- ・大規模災害時業務継続計画(案)
代議員会の資料として提出予定であるが継続的な検討がまだまだ必要と思われる。

(南専務理事)

【厚生部文化事業部会】

- ・岡山フィルハーモニック管弦楽団 弦楽四重奏&美食の宴inルネスホール
大雨の中79名の参加があり、初めての音楽の会であったが、大変満足いただいたという声を多く聞くことが出来た。今後も多くの会員に参加いただけるイベントを考えていきたい。

(北山理事)

【全国歯科医師国民健康保険組合】

- ・国庫負担30%から16%に移行することで歳入削減は避けられず、保険料の値上げが必須となる。しかし、値上げの幅は少ない模様。

(全歯国保組合 南常務理事)

取材を終えて

(広報部 委員長 石井源久)

西岡会長と南専務理事が、倉敷歯科医師会 令和6年度定時総会に参加していたため正式な開会が50分遅れたが、その時間を活用し約60ページに及ぶ「大規模災害時業務継続計画（案）」についての検討が行われた。この計画（案）には、目的をはじめ、対策本部立ち上げ、会員の安否確認、学院生の帰宅困難、避難所における歯科救護や保健活動、検死派遣等々様々な多数の項目が記載されており、「なるほど!」と思う反面、想定外の事態が起こる大規模災害を想定しての計画の難しさを本気で感じる時間でもあった。

理事雑感

(清水常務理事)

第196回定時代議員会が6月30日に開催されます。令和6年度会務報告と令和5年度三つの会計に関する議案が上程され、承認されることと思います。これで令和6年上半期が終わり、実質的な後半戦が始まります。各部は途切れることなく膨大な事業継続を遂行していますが、特に今回の保険改定で社会保険部は連日、会員に少しでも分かりやすく間違いのない届出・算定が出来るよう情報提供と資料作りに奔走しています。施設基準に係る研修等で学術部も協力していますが、ベースアップ評価料については、医療管理的な側面もあるので、各部協力体制が必須と思われます。さまざまな分野でのラテラルな各部と会員各位のご協力が大切だと痛感しています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

第48回理事会

令和6年7月4日(木)

岡山県歯科衛生士会新執行部挨拶

理事会に先立ち、岡山県歯科衛生士会の新執行部役員9名、事務局員1名が挨拶に来られた。

会長挨拶（要旨）

ベースアップ評価料の施設基準、岡山県の歯科の届出率は約2割、他県に比べ極めて低い数字です。全体で7、8割になれば次期改定時には改善に向け議論する余地も出てきます。梯子を外されることを危惧して届出率が伸び悩んでいるのかもしれませんが、数字が低ければ歯科には不要なんだと、議論の余地なく取り上げられます。

是非ともこの数字を上げて、今後につなげたいと思います。

本日のトピックス**【本会】**

- ・第195回定時代議員会にてBCPを進めていくことが認められた。本会と連盟の一体化と合わせて7月25日(木)の地区・本会・連盟連絡協議会においても議論を深めたい。
- ・秋山津輝主事補の退職に伴って事務分掌を行い7月1日より変更。新人職員の育成にも力を入れていきたい。

(南専務理事)

【社会保険部】

- ・「保険請求の手引き」が校了し、印刷・製本に入った。
- ・改定後社保講習会の資料をできるだけ見やすくなるよう二色刷りにして工夫している。

- ・ 摘要欄の記載事項の変更に伴い記載不備での返戻が増える可能性があるため、実例を取りま
とめて社保通信等で会員へ伝達する。 (後藤理事)

【学院】

- ・ 専任教員の求人が必要となった為、有効な求人方法を思案中。ご協力をお願いしたい。
(黒木常務理事)

取材を終えて

(広報部 副委員長 杉山真一)

本多理事の「つながりをどんどん広げていきたい、若い先生と西岡会長をはじめとする役員
の先生方とをつながたい、そしてどんどん輪が広がっていくことを願っている」との言葉に、
入会して間もない自分を歯科医師会や他の先生方につないでくださった方たちの顔が思い浮か
ぶ。その方々は皆「先輩に受けた恩は後輩に」と言うが、私とその恩を返すよりも早く、また
次のご恩をくださる。県歯の理事会というのはそういう先生方の集まりなのだと、目の前の役
員の先生方を見てそう感じた。

理事雑感

(中村常務理事)

理事会開始に先立って、久本会長他9名の岡山県歯科衛生士会執行部の方々が挨拶に来会さ
れた。医療管理部が行っている歯科衛生士支援事業にも多大なご協力をいただき、かなり親密
で良好な関係が構築されてきている。慢性的な歯科衛生士不足が続く中で、歯科衛生士の社会
的認知度を上げて志願者の増加を図り、離職された歯科衛生士の方々の復帰を手助けすること
は不可欠と思われる。そのためにもこの良好な関係は継続し、より強固にしていくことが必要
と実感している。

第49回理事会

令和6年7月11日(木)

会長挨拶 (要旨)

5月のマイナ保険証利用率が7.73%と公表された。しかしながらこの数値は「利用率＝マイナ
保険証利用件数/オンライン資格確認導入医療機関数」で算出されており、オンライン資格確認
を導入していない医療機関を受診した件数は含まれていない。一般的に「マイナ保険証の利用率」
というのは、患者がマイナンバーカードを所有しているか否かに関わらず、また受診した医療機
関がオンライン資格確認を導入しているか否かに関わらず「その月に医療機関を受診した全ての
患者の内、どれだけの患者がマイナ保険証を利用したか」を表す数値だと捉えており、公表され
ている数値は実態を反映しているとは言えない。「マイナ保険証の利用率」の捉え方が様々であ
ることは理解できるが、正確性よりも簡便性を重視した作為的なものと受取られかねず、国民の
認識とも乖離している。

本日のトピックス**【社会保険部】**

- ・ 改定後の地区講習会を開催中

診療報酬改定後講習会は、概ね6割の出席率で例年通り（改定前が約8割）である。今後ベースアップ評価料について、施設基準や疑問点等をまとめて普及強化を図る。（後藤理事）

【本会】

- ・ 保険証廃止に関するアンケート結果について

現行の保険証廃止は拙速、混乱が生じるとの意見が多い。山田宏議員にアンケート結果と意見書を送る。（西岡会長）

取材を終えて

（広報部 副委員長 緑川皓明）

「本会と連盟のあり方検討会（仮）」の委員が選出されたとの報告があった。国が決めたことに単に一喜一憂するだけでなく、岡山県歯科医師会としての信念を持ち、自分たちの主張を、よりダイレクトに正しくそして力強く伝えていきたいことの一端ではないかと感じられた。

理事雑感

（北山理事）

今日の理事会で「保険証廃止に関するアンケート」の集計結果の報告がありました。

「保険証の廃止・マイナ保険証への一体化」への賛成は13％、反対は65％、どちらでもないは21％、「保険証廃止に伴う患者とのトラブルは増えるか」に対する「増える」の回答は実に84％という結果でした。これより、政府の推進するマイナ保険証の推進については時代の流れとして反対する訳では無いが、このままマイナ保険証一本化、保険証廃止という事になれば今以上のトラブルは明白だろうとの不安感が覗えます。すでに保険証廃止は決定事項の様ですが、このアンケート結果を基に医療現場の思いを中央に届け、少なくとも今後起こりうるトラブルを再度認識し、現場の医療人、患者さんに不利益の無い様に実施前に十分な対策をさせていただきたいと思います。

第50回理事会

令和6年7月18日(木)

会長挨拶（要旨）

医療DX推進体制整備加算ですが、歯科で届出しているところは少ないようです。昨日の中医協で利用率に応じて3区分に分け、実績に応じてさらに加算点数をつけるということになったようです。新たなばら撒きのように思えてなりません。マイナ保険証の利用実績の高い医療機関には更なる取り組みを促し、低い医療機関にはテコ入れをする。そういった観点で実施されるわけですが、そもそも診療報酬というのは日々進化する歯科医療技術を診療報酬に反映させるべく、2年に1回改定が行われる訳で、政府の勝手な都合で診療報酬を利用するのは、その趣旨から完全に逸脱しています。

またマイナ保険証の利用率が1割にも満たない状態で、拙速に保険証を廃止するというのは医療機関の実情をあまりにも把握しておらず、また廃止後の状況を楽観視しすぎです。現状での保険証廃止は国民のためにも医療機関のためにもならないということを改めて認識してもらいたいと思います。

本日のトピックス

【本会】

- ・ DHスキルアップセミナー（医療管理）、岡山大学シミュレーションコース（学術）など本会講習会への他県からのWeb参加問い合わせあり。参加可として対応（南専務理事）

【社会保険部】

- ・ 「保険請求の手引き」完成、7月26日に会員へ発送予定。（後藤理事）

【広報部】

- ・ 山陽リビングメディアより「すごいよみんなの歯」のセールスプロモーションを視野に入れた中国デザイン専門学校生徒による動画作品の選考会の打診あり。前向きに検討し、次回理事会にて選考予定。（中村常務理事）

取材を終えて

（広報部 委員 柏山健太）

7月25日(木)に行われる地区連絡協議会の次第、報告事項、協議内容について、各部での対応について確認された。特に地区歯科医師会からの協議題について理事の先生方が真剣に協議されているのが印象的だった。

またモンスターペイシエント、モンスタースタッフを会員へ周知するかどうか、その際の方法についても議論されていたが、個人情報保護法の観点から難しいかもしれない。個人的にはモンスターペイシエント、モンスタースタッフの情報は是非とも欲しい情報だと思った。

理事雑感

（後藤理事）

6月に診療報酬改定が行われて1年半経過しました。6月初めの施設基準の届出状況を見ると県全体ではベースアップ評価料がⅠ、Ⅱ合わせて25%、口管強が29%という数字でした。7月現在ではこの数字はもう少し上乗せされているものと思われますが、進行中の改定後地区講習会でもこれらの施設基準について会員の先生方のさらなる理解を求めて伝達をしているところではあります。ベースアップ評価料については政府の施策との関連もあり届出をお願いしている面はありますが、一方で口管強については点数アップに直結する施設基準です。口管強の様々な優位性について今一度見直していただき、施設基準の届出をぜひともご検討いただきたいと思います。

ホームページインデックス（最近掲載された項目です）

①医療管理部

- ・ 医療管理ニュースVol.91(2024.5月号) 6月開始!!給与支払い時の定額減税額控除をお忘れなく

②女性活動支援部（岡山女性歯科医の会）

- ・ 8月4日(日)「第5回 中四国女性歯科医会講演会・懇親会」のご案内

③厚生部文化事業部会

- ・ 竹喬美術館と豪華ランチを楽しみましょう

④研修会情報

- ・ 8月24日(土)明日から使える小児の口腔機能発達支援セミナーのご案内
- ・ 9月1日(日)第13回 岡大シミュレーションコースのご案内

Monthly Dental News Review (240)

2024年

▶ 6月24日(月)

「骨太の方針」が閣議決定

日歯「提言内容が反映された」

「経済財政運営と改革の基本方針（骨太の方針）2024」が21日に閣議決定した。歯科に関する記載は、原案（既報）通りで、昨年までの歯科の記述を引き継ぎつつ、防災・減災及び国土強靱化に初めて「歯科巡回診療や被災地の災害医療システム活用等の推進による医療の継続性確保」に取り組むことが明記された。さらに公教育の再生・研究活動の推進の中にも初めて「歯科保健教育や栄養教諭を中核とした食育を推進する」と記された。これに対して日本歯科医師会は同日に見解を発表。「前年を踏襲しつつ、さらに内容が拡充され、本会が提言し

てきた内容が反映された」と評価している。日歯は災害時の記述について、「歯科巡回診療を始め、災害時の歯科医療の継続性が確保されることに期待したい」とし、派遣に即応できる体制の充実が不可欠と言及。さらに全身の健康との関係では、口腔健康管理の感染予防に関するエビデンスの収集・発信をしていく必要性に触れている。また、国民皆歯科健診では、妊産婦、大学生、労働者、成人期、高齢期等における歯科健診の制度化や拡充を引き続き働き掛けている。歯科衛生士・歯科技工士等の人材確保の必要性を踏まえた対応では、「実効性のある対策を強力に推進する必要がある」と強調。食育の推進については、日本栄養士会や日本学校歯科医会などの連携も充実させていきたいとの考えを示している。

▶ 7月5日(金)

東北大

AIで口腔がんを検出

スマホ活用の診断支援を推進

東北大学大学院歯学研究科は6月25日、NITドコモとの共同研究でAI技術を用いて、デジタルカメラの画像から口腔がんを検出できる技術を開発したことを公表した。昨今、医療分野で人工知能（AI）の研究が急速に発展し、関連する研究が行われているが、口腔がんおよび口腔潜在的悪性疾患は正確かつ迅速な診断を必要とする。そこで同大は、スマートフォンを用いた口腔がんの診断支援をNITドコモと共同研究する運びとなった。研究では、歯科医院や患者個人において、口内炎等

の口腔粘膜疾患、口腔がん等の精査が必要な疾患の鑑別を行う「診断補助機器」の開発を前提としている。同大は、デジタルカメラで撮影された舌の病態写真を用いて、AI技術による口腔粘膜疾患診断支援を行う疾患検出モデルを構築。その結果、口腔がん検出モデルにおいて、感度93.9%、特異度は81.2%と高い診断精度で口腔がんを検出したとのこと。今後は、さらに精度の高いモデル構築、特殊な技術・機材を活用せずに口腔がんを確定診断できる技術開発に取り組んでいく予定だ。

▶ 7月8日(月)

唾液が“うま味”に影響

岡大研究グループが解明

唾液が「うま味」の感じ方に影響を与える。岡山大学歯学部医歯薬学域（歯口腔生理学の吉田竜介教授らの研究グループが解明したもの。

唾液が口腔内でさまざまな働きを担っている機能のうち、「唾液緩衝能」は口の中の酸やアルカリを中和する役割を持っている。これによって歯が酸により溶けることを防いだり、酸による組織の損傷を和らげたりすると考えられている。

緩衝能は酸を和らげることから、酸味を抑制する可能性もある。そこで、同大は唾液緩衝能と味覚感受性との関連について調査するに至った。

岡山大学歯学部の学生87人（男性43人、女性44人、平均年齢21・7歳）の協力を得て、安静時の唾液分泌量、唾液緩衝能、5基本味（甘味、うま味、塩味、酸味、苦味）に対する認知閾値を測定し、関連性について検討した。

結果、唾液緩衝能が高い人ほど、うま味の感受性が高いという相関関係があることが分かった。その一方で、酸味を含む他の味には同様の相関関係が見られなかったことから、唾液緩衝能はうま味の感受性に影響する可能性が示唆された。

研究グループは、「唾液緩衝能が高いとおいしさ（嗜好性）に関わるうま味をより強く感じさせることから、食べ物をよりおいしく食べるためにも、唾液は重要な役割を果たしている」と考察している。

▶ 7月10日(水)

インプラント

周囲の骨を強化する表面加工技術を開発

治療後、咀嚼によって周囲の骨がより強化されるよう、インプラント表面を微細加工する技術が開発された。東北大学大学院歯学研究科分子・再生歯科補綴学分野の山田将博准教授と江草宏教授らの研究グループによるもので、インプラント治療を長期的に安定させる技術として期待がかかる。

咀嚼で力が加わることによって、顎骨量・質は保たれており、基本的には抜歯すると顎骨は吸収していく。これまで、チタン製インプラントに特殊なネジ形状を付与して、周囲の骨質を高める技術は報告されていたが、自発的に周囲の細胞に働きかけて骨を強くし、さまざまな形状のインプラントに応用可能な表面加工技術はなかった。

研究グループは、歯根表面に存在する歯周組織のセメント質の物理的性質を模倣。チタン表面に無数のナノ突起を付与して、骨細胞を物理的に刺激し、骨形成反応を高めることに成功した。

7月の歯科界トピックス

- | | |
|--|--|
| 7/12 人工透析患者の口腔管理
脳心血管病や感染症のリスクが低下 | 7/22 補綴歯科学会 栄養治療学会と連携協定
学術大会で調印式と合同シンポ |
| 7/16 大災害時の身元確認等で協定
徳島県 警察・医師会・歯科医師会・大学 | 7/23 薬物性歯肉増殖症の治療に光
広大が有望な薬剤発見 |
| 7/17 診療報酬改定疑義解釈第10弾
歯科関係は5題 | 7/24 「口と栄養のおいしい関係」
日本栄養士会 栄養の日・栄養週間のテーマ |
| 7/18 医療DX推進体制整備加算
10月から3区分に見直し（中医協答申） | 7/25 大阪公立大らの転倒確率評価ツール
リスクとして口腔機能の低下にも着目 |
| 7/19 金パラ随時改定9月から3,045円/g
現在価格より285円の引上げ | 7/26 歯科医師4人に行政処分
大麻取締法違反で歯科医業停止3年 |

第11回 社会保険部検討委員会報告

令和6年6月1日(土) 16:00～ 本会会館 学院教室

1. 報 告

- (1) 5月 新入会員 1名
- (2) 社会保険部小委員会
 - ・ 5月12日(日) 10:00 (ベースアップ相談会)
 - ・ 5月13日(月) 20:00 (「保険請求の手引」校正)
 - ・ 5月14日(火) 20:00 (「保険請求の手引」校正)
 - ・ 5月15日(水) 20:00 (「保険請求の手引」校正)
 - ・ 5月17日(金) 20:00 (「保険請求の手引」校正)
 - ・ 5月21日(火) 20:00 (「保険請求の手引」校正)
 - ・ 5月22日(水) 20:00 (「保険請求の手引」校正・役員修正)
 - ・ 5月23日(木) 20:00 (「保険請求の手引」校正)
 - ・ 5月27日(月) 20:00 (改定後講習会スライド)
 - ・ 5月29日(水) 20:00 (「保険請求の手引」校正・役員修正)
 - ・ 5月31日(金) 20:00 (「保険請求の手引」校正・役員修正)
- (3) 支払基金 支部運営委員会 5月20日(月) 14:00
- (4) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会 5月24日(金) 13:30 田頭 常務理事
- (5) 社保相談窓口報告
- (6) 地区伝達講習会報告
- (7) そ の 他

2. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 「地区歯科医師会からの質問」について
- (4) 診療報酬改定後地区講習会について
- (5) 保険請求の手引について
- (6) そ の 他

～検討委員の独り言～

令和6年度診療報酬改定が6月に実施されました。その後、改定後地区講習会の開催を経て、改定から2か月余りが経過した現在もなお、新たな疑問点が生じてきます。対応としては、今期より新たに始まった各地区定期伝達講習会などの機会を通じて、地区選出検討委員の立場から、少しでも疑問が解消するように努めて参ります。

2年に一度決まって訪れる戸惑いの多い時期ですが、夏の暑さに負けず乗り越えていきましょう。

中村 明博（玉野市歯科医師会）

令和6年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会

標記セミナーを下記の要領で開催いたします。

万障お繰り合わせの上、ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

また、ホールでの受講に加えZoomによるWeb配信を予定しています。

申込みにつきましては同封の申込用紙にて所定の方法でお申込みください。



日時：令和6年10月27日(日) 9:30～13:00

会場：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール及びZoomによるWeb配信

演題：顎関節症・口腔顔面痛の診断と治療

講師：松香 芳三 先生

(徳島大学大学院医歯薬学研究部 顎機能咬合再建学分野)

【事前抄録】

顎関節症症状や口腔顔面痛を訴えて来院した患者に対して、為す術もなく困窮した経験を持つ先生もいらっしゃるかもしれません。顎関節症や口腔顔面痛は診断・治療が難しいと考えてしまい、敬遠する先生も多いようです。臨床現場では患者の痛みの訴えが激烈であれば、歯科医師は患者を救いたい一心で、咬合調整や何ら問題のない歯の抜髄や抜歯などの不可逆的な治療を施してしまうこともあります。

口腔顔面痛は国際口腔顔面痛分類では以下のように記されています。1) 歯と歯槽部および解剖学的に関連する構造の障害による口腔顔面痛, 2) 筋筋膜性口腔顔面痛, 3) 顎関節痛, 4) 脳神経の病変または疾患による口腔顔面痛, 5) 一次性頭痛の症状に類似した口腔顔面痛, 6) 特発性口腔顔面痛, 7) 口腔顔面痛患者の心理社会的評価。上記疾患はいずれも多く遭遇するのですが、顎関節症は、2) 筋筋膜性口腔顔面痛, 3) 顎関節痛が相当します。その他、顎関節症には顎関節雑音、開口障害、顎運動異常なども含有されます。

顎関節症、口腔顔面痛の診断においては、問診をはじめとする基本的な診察が大切です。また、治療は各病態に合わせて行われますが、診断が正しければ、治療法は自然と見えてきます。その中で、顎関節症は良性疾患であることから、症状が強くない場合には経過観察を行うことも治療オプションの一つです。

その他、患者・歯科医師を困窮させる非歯原性歯痛は「歯に原因がないにもかかわらず歯痛を発現する疾患」です。非歯原性歯痛の原疾患には、1) 筋・筋膜性歯痛, 2) 神経障害性歯痛(三叉神経痛, 帯状疱疹, 求心路遮断痛を含む), 3) 神経血管性歯痛, 4) 上顎洞性歯痛, 5) 心臓性歯痛, 6) 精神疾患による歯痛(身体表現性障害, 統合失調症, 大うつ病性障害など), 7) 特発性歯痛(非定型歯痛を含む), 8) その他の様々な疾患により生じる歯痛などが挙げられます。治療は各病態に合わせて行われることになります。

今回の講演におきましては以上のようなことを概説し、先生方の診療のお役に立てることを期待しております。

※日歯生涯研修事業カードをご持参ください。

令和6年度歯科助手資格認定講習会

令和6年度の歯科助手資格認定講習会が4月から6月まで2か月にわたりYouTube配信にて開催されました。最終日のみ県歯会館にて、修了試験、最終講義、閉講式が行われました。

前回のアンケートの中に「遠方から県歯会館まで来るのが大変」「日曜日丸1日で計5日間の講義は負担が大きい」との声があり、働き方改革が問われる中、本年度は今回のような開催形式となりました。

受講者131名（希望者全員が受講可能）の年齢別の内訳は20歳代54%，40歳以上24%で歯科医院での経験年数は1年未満67%，2年以上23%でした。多様な人が、新しい資格にチャレンジされていることがわかります。

講義はテキスト18章、19時間とかなりの量がありましたが、YouTube視聴回数では皆さんきちんと視聴されており、また試験結果も平均点92点と実開催時と変わらず高得点で、手ごたえのある結果でした。

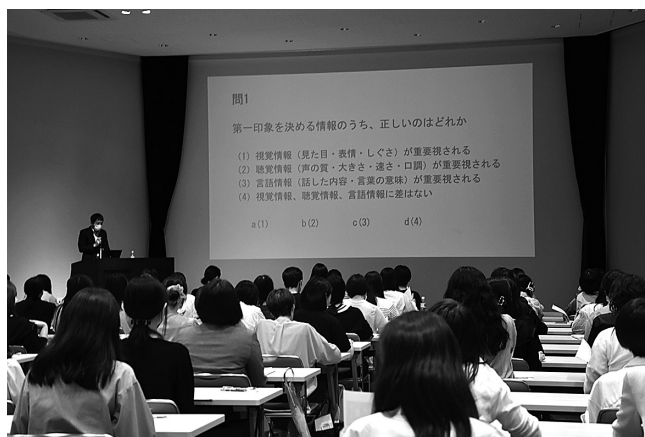
講習後のアンケートでは、90%以上の人が「講習内容は理解できた」「テキストは分かりやすい」と回答。またほとんどの人が「Web受講の方が良い」と答えられています。

「私のように小さな子供がいる人も、家事、育児の合間に少しずつ見ることができ最後まで頑張れました。これからもYouTube受講を続けていただけたらと思います」といったとても印象的なコメントがありました。

以上のようにWeb受講は「何度も見直しができる」「自分の時間で受講できる」と高評価でしたが、「音声や画像には改善が必要」との意見があり、今後の課題となりました。

閉講式では、石戸副会長から「今日で講習は終了ですが、スタートでもある。毎日が勉強で、気付きが大切。毎日アップデートしてください」との言葉が送られました。対面での講習は1日でしたが、受講者の熱意が感じられ、今後各歯科医院において大きな戦力になれることと思いました。我々医療管理部もアップデートして来年度の講習会に備えたいと思います。

（横山美千代）



第65回日本歯科医療管理学会 総会・学術大会

令和6年7月12日(金)～14日(日)に札幌駅に近い『共済ホール』にて北海道医療大学歯学部的主幹により、日本デジタル歯科学会との共催で開催されました。「歯科医療管理学を北海道で究めるそして極める」をメインテーマに、11題の口演と12題のポスター発表がなされ、岡山県からは医療管理部理事の本多・野崎の2名が参加しました。開催にあたり北海道医療大学歯学部教授 越智守生大会長から、10年前の第55回(札幌)のテーマ「活力ある歯科医療管理～新しい成長モデルを求めて～」そして前回の第64回(岐阜)のテーマ「歯科医療管理学会はどこを目指すのかー教育, 専門医の視点からー」という主題に帰着するべく、歯科医療管理学会の究極の功利とは何かを考えたいとの思いでこのテーマといたしましたメッセージがありました。



特別講演とシンポジウムは、歯科医療の現状を踏まえ、その未来を歯科医療管理学会がどのようにしてコントロールしていくか、という内容でプログラムが組まれていました。

特別講演は

- 「オンライン資格確認等システムから医療 DX へ～デジタルで変わる今後の歯科医療～」＝現役世代の社会保障費負担軽減など持続可能な制度の構築
- 「歯科医療管理学会に期待することー過去, 現在, 未来の視点からー」
- 「地域課題への挑戦～北海道の歯科保健医療を支える連携づくり～」＝人口減少の日本において人材不足は深刻な問題であり、地方の医療現場における医療従事者の確保
- 「認知症の人の歯科口腔管理の課題」＝日本は2040年には高齢者の約15% (約600万人弱) が認知症になるとの予測のもと、新しい仕組みを考えることの必要性
- 日本デジタル歯科学会との共催講演として「歯科医療管理を究めるための DX 戦略」

シンポジウムでは「口腔の健康とウェルビーイングを促進する教育と実践」をメインテーマとし、各シンポジストから

- 「口腔の健康と主観的幸福感を向上させる教育と実践～市民と医療者をつなぐ Oral Assessment Guide～」
- 「食べる幸せを支援する、急性期病院の試み」
- 「口腔介護の基礎技術学習のためのシミュレータ開発」

についての講演があり、その後に議論を深めました。

学会に参加し、歯科医療管理とは国民に喜ばれる良質な歯科医療を安全・安心に提供するための環境づくりであり、それが結果的に歯科診療所の健全経営に繋がり「やりがい」「安定した生活」を享受でき、歯科界の将来に貢献できるものでなければならぬと感じました。

(理事 野崎真弘)

医療管理ニュース Vol.94

ちょっと待った！その投稿ホントに大丈夫？

InstagramやFacebookなどSNSの普及により，歯科医師の広告環境が変わってきています。広告を出しやすくなった反面，医療広告ガイドラインを守っていない場合は処罰の対象となるため注意が必要です。医療機関のHP，SNSのアカウントをお持ちの先生は適正な広告を心がけていただきますようお願いいたします。

＜SNSにおける広告形態と主な違反形態＞

SNSにおいて「プロフィール，投稿，返信」を用いて治療内容等を掲載すると医療広告となるため，医療広告ガイドラインを遵守した掲載が必要になります。

※SNS内に掲載されている「プロフィール，投稿，返信」の内容で違反となるケース

- 「虚偽広告」「誇大広告」「比較優良広告」「体験談」等が含まれている。
- 自由診療における限定解除要件が満たされていない。
- ビフォーアフター写真の画像付近に「治療内容および費用」「治療等の主なリスク，副作用」などの情報提供がなされていない。または詳細な説明が別のリンク先に掲載されている。
- 画像を処理している。

＜自由診療の広告における限定解除について＞

自由診療は一部の例外を除いて広告可能事項には該当しないため，原則として広告することができません。しかし，広告可能事項の限定解除要件を満たし，かつ禁止される広告に該当しない場合は，広告を行うことができます。

※限定解除要件

以下の4つの要件を全て満たすこと

- 患者等が自ら求めて入手する情報を表示するウェブサイトその他これに準じる広告であること
- 患者等が容易に照会ができるよう，問い合わせ先を記載すること
- 治療等の内容，費用等に関する事項について情報を提供すること
- 主なリスク，副作用等に関する事項について情報を提供すること

＜SNSにおける注意点＞

- 医療機関への誘引を目的として患者の投稿や体験談の紹介をしてはならない。
- 患者の個人的な投稿に関しての規制はないが，投稿に対して「いいね」などリアクションした場合は規制の対象となる。
- インフルエンサーなどへ投稿依頼を行う場合は，広告である旨の明示が必要。

詳しい内容は県歯HP会員ページ＞お知らせ＞医療管理部に掲載しております「医療広告規制におけるウェブサイト等の事例解説書（第4版）」を参考にしてください。



(河田有祐)

「歯と口の健康週間」 対外広報活動

広報部では6月4日(火)～10日(月)の「歯と口の健康週間」にあたり、啓発ポスター＆新聞広告を企画実施いたしました。

今回も歯科衛生士にフォーカスを当てたポスター作製と新聞広告を行いました。内容としましては「間違い探しクイズ形式」に加え、「歯科衛生士さんに対するイメージ」を応募し、「健康な歯、輝く笑顔。歯科衛生士があなたの笑顔を守ります」というキャッチフレーズの下、歯科衛生士という職種について考え、興味を持ってもらうことを目的としました。歯科衛生士という職種に触れる機会が増え、またやりがいのある仕事だと認識してもらうことで、志す学生や、薦める保護者、教員が増えることにつながるのではないかと思います。

啓発ポスターは5月中旬に県歯会員と県下全高等学校92校へ送付し、新聞広告は6月4日(火)付けの山陽新聞朝刊全県版の下段にカラーで掲載しました。721件（ハガキ265件、Web456件）の応募があり、正解者646名のうち、厳正な抽選を行った結果、30名に「音波歯ブラシ」、100名に「もも丸グッズ」を送付しました。集計結果につきましても添付しております。詳細はそちらの資料をご覧ください。

お配りしたポスターや新聞広告を目にした患者さんが興味をもてただけけることもあるかと思います。ご応募いただいた良いイメージの声をお伝えいただき、歯科衛生士という仕事の魅力が伝われば、「歯科衛生士になりたい!」と思う方も増えていくことと思います。今後もこのような活動を通じて、歯科衛生士の魅力を伝えていきます。

(副委員長 緑川皓明)

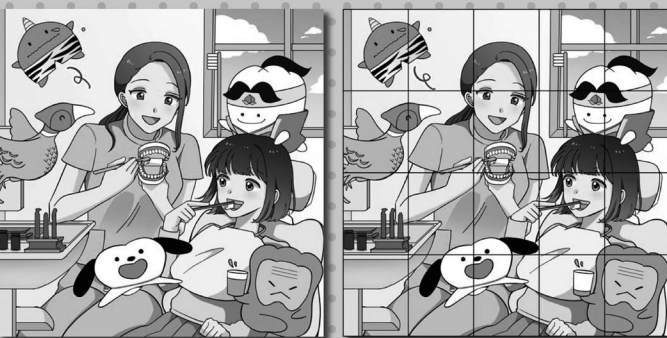
6月4日(火)～10日(月)は「歯と口の健康週間」です!

「まちがい探し」にチャレンジ!!

歯と口の健康週間クイズ

●応募締め切り=6月30日(日)

※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。



同じように見える右と左の絵ですが、よく見ると違うところが7カ所あります。それはA～Iの、どのエリアでしょう? 全部探して、アルファベットで教えてください。
※印刷の汚れやカスなどは、まちがいに入りません。

正解者の中から抽選により、最新の「音波歯ブラシ」を「30名様」にプレゼント!!

また100名様に「もも丸グッズ」をプレゼント。

応募方法 パソコン・スマホ、またはハガキにてご応募ください!!

パソコン・スマホからご応募の場合

岡山県歯科医師会 検索

<https://www.oda8020.or.jp/>

●お問い合わせ電話番号 / TEL.086-224-1255



(スマートフォンはこちから)

A	B	C	D	E
F	G	H	I	J
K	L	M	N	O
P	Q	R	S	T

〒700-0813 岡山県岡山市北区石井町1-5
岡山県歯科医師会
歯と口の健康週間クイズへ
応募ハガキの受付

①クイズの答え
②歯科衛生士さんに対するイメージ
③郵便番号・住所
④氏名(フリガナ)
⑤年齢 ⑥性別
⑦職業
⑧電話番号

健康な歯、輝く笑顔。歯科衛生士があなたの笑顔を守ります。

一財岡山県歯科医師会

岡山県歯科医師会 /

一財岡山県高等歯科衛生専門学校

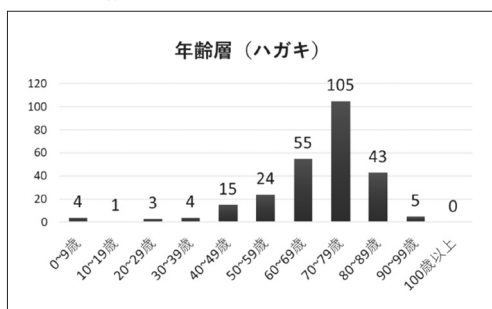
岡山高等歯科衛生専門学校



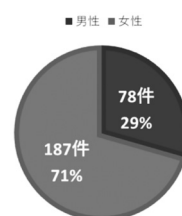
本企画に協力した個人(住所・氏名・電話番号等)は、(一社)岡山県歯科医師会が賞品を送付するために使用します。個人情報については、(一社)岡山県歯科医師会が責任を持って管理いたします。

歯と口の健康週間「まちがい探し」集計結果

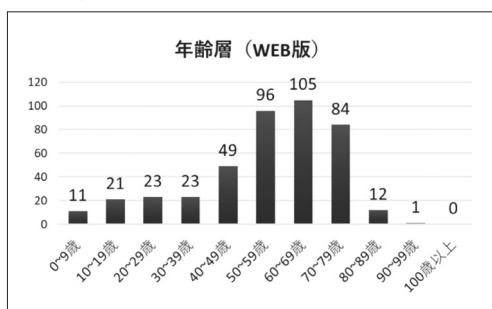
ハガキ版



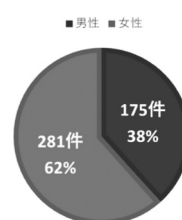
男女比（ハガキ）



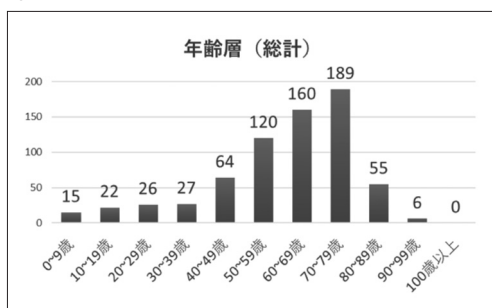
Web版



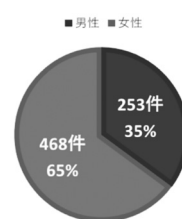
男女比（WEB版）



総計



男女比（総計）



【総評】

応募数は昨年（872件）よりやや少なかったものの700件以上の応募があり、反響は大きいと考えている。やはり女性の方が興味を持たれているようで、社会的背景を反映するようにWebでの回答が64%と多くを占めている。またハガキでは60歳～89歳、Webでは50歳～79歳が多く、ピークもハガキで70歳代、Webで60歳代と10歳ぐらいの差が生まれており、今後の広報活動においてはWebの活用は不可欠と思われる。

ただ、総計でわかるように回答者は50歳以上が73%となっており、いかに若い年齢層の方々に働きかけを行っていくべきかが今後の課題と言える。

○歯科衛生士さんに対するイメージ（総計）

- ・優しい（280件）
- ・丁寧（122件）
- ・清潔（45件）
- ・親切（45件）
- ・テキパキ（10件）
- ・歯が綺麗（9件）
- ・美人（8件）
- ・可愛い（7件）
- ・安心（6件）
- ・頼れる（4件）
- 他多数

いくつかの回答を抜粋して掲載させていただきます

※大多数の方が抱いている励みになるご意見

- ・デンタルのプロフェッショナル。気になることがあると何でも聞いてしまいます。
- ・「歯や口の健康を守る予防プロ」のイメージがあります。
- ・優しい言葉掛けで、緊張を和らげてくれる存在。繊細な仕事ばかりなのに、疲労感も感じさせずいつも笑顔に接してくれる。
- ・歯科医師に聞けないことを聞くことが出来て、丁寧に教えてもらえる。予防を意識したお話をしてくれる人です。
- ・患者のことをよくよく考えてくれる、親身になって意見を聞いてくれる。
- ・人の口の中を触る、なかなかできる仕事ではないと思います。でも、掃除・メンテナンスを任せれるのは衛生士さんです。
- ・歯科医師より、口中の悩みや相談に乗ってくれる頼りになる存在
- ・歯のチェックや歯石処理をテキパキしてくれるイメージ。歯の治療を行う歯科医師とは別に、患者にとっていなくてはならない存在だと思います。
- ・看護では歯科は深く学ばないので、歯科衛生士さんを歯科のプロとして見ています。
- ・歯の口腔内ケアについて、いつも患者に優しく接して下さり、指導も分かりやすく教えて下さる。有難い存在です。
- ・優しく、丁寧に処置をして下さる。質問や相談したことに対して丁寧に対応して下さい。
- ・先生をサポートし患者さんにとって笑顔と優しい声掛けにて治療所に「ホッ」とするイメージです。
- ・病院・クリニックでいうところの看護師さんのようなイメージを持っています。
- ・何度行っても、椅子に座る時ドキドキする歯科ですが、衛生士さんの柔らかい眼差しで緊張が緩む気がします。メンタル面でとても大切なお仕事です。

※違った見方での貴重なご意見

- ・歯磨きの仕方を教えてくれる。怖い。おばさん。
- ・歯科衛生士さんから明るく声掛けしてもらえると会話も弾み、落ち着いてスムーズな診療を受けられると思います。
- ・優しいけれど、指導は厳しい。
- ・ご自分の歯の管理が出来て良いな。1日のうちで何回歯磨きしているのかなー？
- ・見た目では人は評価出来ない。先日もバッチリメイクで派手目な衛生士さんが意外と丁寧に歯石を取ってくれた。経験からです。
- ・素晴らしい仕事だと思う。歯医者が大嫌いな私には、尊敬します。
- ・優しく丁寧な人と早口で無愛想な人と極端なイメージ。唾液の唾をとる時に皮膚まで吸い付かせる人が苦手です。
- ・各々のスキルの差が大きい。
- ・歯医者さんには時々行きます。でも歯科衛生士さんのことについては何も分かりません。
- ・歯医者さんにはよく行きますが、歯科衛生士さんの仕事については聞いたことがありません。
- ・明るくルックス良い女性のイメージが強い反面どんな仕事内容かが解りにくい。
- ・清潔感いっぱい毎日お仕事に精進されているだろうと思います。ご苦労様です。どちらかと言うと裏方のお仕事のイメージがありますが…。
- ・親切で明るいイメージ。でも大変そうですね。頑張ってください。
- ・声かけがもう少しほしい。人により上手、下手がある様。

とてもいいイメージを持たれている方が圧倒的に多いようです。このイメージが社会的に定着していくとずっと歯科衛生士を志す方が増えていくだろうという感触を得ました。また、違った見方の意見もありそれらの意見も参考にしながら、今後の歯科衛生士の社会的認知度を高める広報活動を考えていきたいと思っています。

(常務理事 中村慶男)

令和6年度 レクリエーション大会報告

岡山フィルハーモニック管弦楽団 弦楽四重奏&美食の宴 in ルネスホール

令和6年6月23日(日)12時20分からルネスホールにて「弦楽四重奏&美食の宴」を開催しました。当日はあいにくの雨天となりましたが、足元の悪い中にも関わらず、会員とご家族を合わせて総勢79名がご参加くださいました。

弦楽四重奏はヴァイオリン2名、チェロ1名、ヴィオラ1名の4名で構成されています。演奏はウエルカム演奏4曲と、メイン演奏5曲の2部構成で、その合間に「美食の宴」として、ケータリングサービスで美味しい料理とソフトドリンクやアルコールなどを用意しました。食事を楽しんでいただく関係で、テーブルに着席してステージ上からの生演奏を聴く形での開催でした。



まずはウエルカム演奏ですが、オペラ「フィガロの結婚」序曲、そして弦楽四重奏の代表曲パッフェルベルの「カノン」とクラシックの名曲が続いたあとは、「ルパン三世のテーマ」と「情熱大陸」と親しみやすい曲も演奏してくださいました。生演奏を聴く機会が少なく少々緊張していましたが、演奏が始まると弦楽器が奏でるハーモニーに心躍り、あっという間に虜になっていました。周りを見渡すと体でリズムを取っている方、目を閉じて聞き入っている方、皆さんそれぞれに音の世界に浸っているようでした。

ウエルカム演奏で心を掴まれたら、宴の始まりです。食事はビュッフェスタイルで、どの料理もととても美味しく、大勢での会話が弾んでたくさんの笑顔が見られました。

約一時間の美味しい食事の後は、待望のメイン演奏の時間です。モーツァルト「アイネクライネナハトムジーク」から始まり、バッハ「G線上のアリア」、ヴィヴァルディ「冬」・「春」、チャイコフスキー「花のワルツ」と誰もが一度は耳にしたことのあるクラシックの名曲を堪能しました。



間近で聴く弦楽四重奏はさすがの迫力で、会場は多くの拍手に包まれ、生演奏の余韻に浸りながらの終演となりました。食事と共にハイクオリティな生演奏を楽しむことができ、とても優雅で貴重な体験となりました。

(島津 晶)

「令和6年度岡山県警察歯科医会研修会」開催のご案内

平素より警察歯科医会の活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、今年度は鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 教授 田松裕一先生をお迎えし、ご講演をいただく予定です。

ご多忙のところ恐縮に存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席賜りますようご案内を申し上げます。

日 時：令和6年10月12日(土) 14:00～16:30

場 所：岡山県歯科医師会館 2階 もも丸ホール

演 題：「歯学部での災害医療・法歯学教育と海外での戦没者遺骨収集」

講 師：鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 教授 田松裕一先生
(岡山大学歯学部 卒業)

- ・詳細は、同封のプログラムをご参照ください。
- ・当日は、日歯生涯研修事業ICカードをご持参ください。

インフォメーション

岡山大学歯学部同窓会学術セミナー2024 <WEB+現地:ハイブリッド開催>

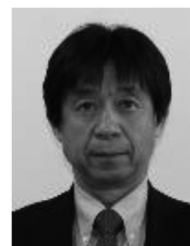
「国民皆歯科健診時代の予防歯科」

講師：森田 学 先生 岡山大学名誉教授

「国民皆歯科健診」というキーワードが、歯科界で話題となっています。具体的に、どのような形に落ち着くのかは、いまだ不明です。とはいえ、歯科医療が、治療中心型から予防・管理・連携型へと移行していく流れに異を唱える方は少ないでしょう。

予防歯科ということから、話の内容は高度な歯科医療、難症例といったものとは真逆です。そして、歯科医師法第一条に書いてある通り、地域で暮らす何千人、何万人という集団(圧倒的多数は健康者、半健康者)を念頭に置く、いわゆる公衆衛生をベースとした歯科医療も忘れてはなりません。

本講演では、1)宿主の強化を中心とした予防歯科診療、2)患者教育・支援の在り方、3)フッ化物利用に関する昨今話題、4)各種疫学調査からみえてきたもの、などについて考えます。



森田 学 先生

日 時：令和6年10月13日(日)10:00～13:00 WEB+現地開催

会 場：岡山大学歯学部4F 拡大講義室1 (岡山市北区鹿田町2-5-1)

申込方法：

◆右下のQRコード あるいは <https://forms.gle/Ct7QCW72grxZv67w6> から申込みください。

会 費：同窓会会員(会費納入会員) **3,000円** / (大学院生、研修医、卒後5年以内、学生会員) **無料**
会員外、会費未納入会員 **5,000円** / 歯科衛生士、歯科スタッフ他 **3,000円**

問合せ先：mail: odsdsousou@gmail.com tel: 086-282-0086 (三宅ハロー歯科 滝川雅之)

申込先：〒701-0204 岡山市南区大福369-8 三宅ハロー歯科 滝川雅之

fax: 086-282-6499 mail: odsdsousou@gmail.com

申込・振込期限：10月5日(土) までにお願ひします。



瀬戸内市歯科医師会

瀬戸内市の魅力

瀬戸内市は人口36,277人（2024年6月1日現在）の町で、大きく牛窓地域、邑久地域、長船地域の3つからなります。県都岡山市に隣接し、JR赤穂線が市内を走り、市の中心を東西に岡山ブルーラインが横断し、市北側には国道2号線が通る交通条件を背景に、都市近郊型の良好な住宅環境や企業の立地などにより発展しております。市の中心を一級河川である吉井川が流れ、自然の豊かさも感じることができます。3つの地域はそれぞれ多くの魅力がありますが、私が感じる魅力についてお伝えさせていただければと思います。

まず、牛窓地域ですが私がよく訪れるのが「牛窓オリーブ園」です。牛窓オリーブ園は小高い山の上にあり、日本のエーゲ海と呼ばれる牛窓の美しい景色が一望できます。この景色は百聞は一見にしかず、一度は訪れる価値のあるものだと思います。見晴らしがとても良く、一度家族でレジャーシートを広げてピクニックをしたのを思い出します。カフェも併設されており、ゆっくりと過ごすこともできますのでお勧めです。

次に、邑久地域です。邑久地域は何ととっても虫明湾（むしあげわん）の牡蠣の海面養殖です。冬のシーズンが来ると、毎年牡蠣を買いに出かけております。ぷりっぷりの身は、焼き牡蠣にしても、蒸し牡蠣にしても抜群に美味しいです。ビール、日本酒がぐいぐいすすむこと間違い無しです。

最後に、長船地域です。長船といえば、備前長船刀剣博物館かと思います。私は刀については詳しくないのですが、多くの太刀が並んでおり、とても迫力があります。国宝の太刀である山鳥毛を瀬戸内市が購入したということも話題になりました。ご興味のある方もない方も一度訪れてみてはいかがでしょうか。

以上、私が感じる瀬戸内市の魅力についてお話してきましたが、まだまだ私自身も知らない多くの魅力がある町だと思います。諸先生方も、ぜひ足を運んでいただけると幸いです。

（モニター 久富康弘）



「牛窓オリーブ園」

「今まで残ったもの」

児島歯科医師会 森山 高志



「おいおいどこへ打ちちょんなあ〜」いつもの声が聞こえてきます。

私とゴルフとの出会いは45年程前に遡ります。チャンネル主導権のない私は父親の横で仕方なくTVのゴルフ中継を眺めていました。当時のゴルフは暇とお金を持て余したおじさんたちの道楽というイメージが強かったのですが、どの世界もスーパースターの出現によって状況はガラッと変わるものです。ゴルフ界でいえばもちろんタイガー・ウッズでしょう。彼の出現によって、おじさんたちの道楽は幼少期から英才教育を受けたアスリートが年間数千万ドルを稼ぎ出すプロスポーツへ進化したのですから羨ましい限りです。そんなゴルフを本格的に始めるきっかけは歯科医師会への入会でした。

20年ほど前に妻の実家がある倉敷市児島で開業し、児島歯科医師会のお世話になることになりました。入会して直ぐに、21世紀108会（入れ歯会）というゴルフ同好会の幹事を仰せつかり、ここからどんどんゴルフにのめり込んでいきます。先輩方とのラウンドはいつも楽しくて、空きがあれば誘っていただき、技術的なことばかりでなくルールやマナーなど様々なことを今に至るまでご指導いただいております。また、児島地区はゴルフの環境もかなり整っていて、片道30分以内にゴルフ場が4つと練習場が3つ、平日のラウンドなどは食事代込みで6千円弱、空きがあればいろんなところから声が掛かります。他支部の先生方や県アマ常連のシングルさん、年間150ラウンド以上をこなす猛者の方々とのラウンドはゴルフのことのみにならず、学ぶべきところが多く、世界を広げてくれます。ローハンデを目指すことはもちろんなのですが、ゴルフにはそれ以外の楽しみもたくさんあります。競技ゴルフを極めようとする方、道具やセッティングにこだわる方、全国の名門コースを制覇しようとする方、詳細な個人データを管理する方、コースやラウンドの感想をSNSなどにアップされる方、マーカーやグリーンフォーク、スコアカードを収集される方、お仲間との勝負事やアフターゴルフを楽しむ方など。

20年前のリレー随筆では「今まで残ったもの」としてお気に入りの音楽について書かせていただきました。現在は仕事終わりに練習場に行って無心で球を打つひと時、行き帰りの車中でお気に入りの音楽を聴くひと時がとても大切な時間となっております。



左から、108会創設者のO先生、キャディさん、リレー随筆のバトンをくださったT先生、入会時より大変お世話になっているM先生、筆者撮影

今回は 原 博章 先生（児島歯科医師会）をご紹介します。

令和6年度 御野幼稚園 衛生教育実習

6月5日(水)御野幼稚園において、学院3年生(65期生)が衛生教育実習を行いました。本実習の目的は、「園児の発育段階および日常生活行動について理解し、口腔衛生活動を円滑に展開するために必要な知識、技能および態度を学ぶ。また、集団の場での正確な知識を伝達するために必要な対応法を身に付けること」です。

御野幼稚園4歳児クラスと5歳児クラスの園児35名を対象に「歯と口の健康に関心を持ちセルフケアの大切さを知る」という共通のテーマに基づいて、22名の学生が2グループに分かれ、衛生教育活動を行いました。園に到着後、園児が遊んでいる姿を見学させてもらい、園児とコミュニケーションをとりながら、行動観察などを行いました。次に4歳児、5歳児クラスに分かれて衛生講話を行いました。

4歳児クラスは、桃太郎をモチーフに鬼をむし歯菌に見立てて、桃太郎が鬼ヶ島に鬼退治に行くお話を劇と紙芝居で表現しました。鬼ヶ島に到着すると、島自体が大きな汚れたお口の中になっていて桃太郎が吉備団子の代わりに犬、サル、キジにそれぞれ大型の歯ブラシ・歯磨剤・フロスを渡し、その道具を武器にむし歯菌をやっつけます。

5歳児クラスでは、歯磨きが大嫌いなさとし君が、仕上げ磨きを嫌がり、お母さんが困っていると、ヒーロー「みがくんジャー」が登場。このまま歯磨きをしない生活が続けているとどうなるか、10年後のさとし君の汚れた口の中を大型模型を使って表現し、歯磨きや仕上げ磨きの大切さを伝えました。そこへ、むし歯菌の「きっちゃまん」がやってきて、さとし君と「きっちゃまん」がクイズで対決。クイズに正解すると「みがくんジャー」がお口の中をきれいにしていき、「きっちゃまん」のハートのライフが1つずつ減り、弱っていく。最後の問題は園児の声援を受けてさとし君がクイズに正解し「きっちゃまん」を倒し、さとし君も歯の大切さに気付くという劇をそれぞれの役になりきって行いました。園児が興味を持てるように、大型の歯の模型や大きな歯ブラシを作成したり、教材を工夫し、クイズを取り入れながら行ったことで、園児は楽しみながら積極的に参加していました。また、「あいうべ体操」や「ブクブクうがいの練習」も楽しく行うことができました。その後、学生は少人数に分かれて「歯が何本生えているか」園児と一緒に鏡を見て観察しました。最後に、歯ブラシと家族の方へのリーフレット、ご褒美のメダルなどを渡すと、園児は大変喜んでいました。

当日は御野幼稚園歯科医の塚本修司先生にもご指導いただきました。

学生は3か月以上の時間をかけ、教材やリーフレット作りに励み、何度もリハーサルを重ねて本番に臨みました。今回の実習を通して、学生は集団の対象者に正しい知識を伝える難しさ、表現の仕方、そしてチームワークの大切さなど、得るものが多い貴重な体験になりました。御野小学校中原淳一校長先生、御野幼稚園服部孝子園長先生をはじめ、たくさんの先生方のご指導の下、学生は、たくさんのことを学び、有意義な衛生教育実習を終えることができました。

(教務主任 有田泰子)



令和6年度 御野小学校 衛生教育実習

6月4日(火)御野小学校において、学院3年生(65期生)が衛生教育実習を行いました。本実習の目的は、「児童の発育段階および日常生活行動について理解し、口腔衛生教育活動を円滑に展開するために必要な知識、技能および態度を学ぶ。また、集団の場での正確な知識を伝達するために必要な対応法を学ぶ」ことです。

御野小学校4年生(A組、B組、C組)の児童97名を対象に「健康な歯と口を維持するために、セルフケアの方法を習得する」という共通のテーマに基づいて、学生が3グループに分かれ、それぞれの学級で児童に対して衛生教育活動実習を行いました。今年度は3グループとも「むし歯の成り立ちや歯の磨き方」などの内容を中心に、劇やペープサートを用いての衛生講話を考えました。児童が興味を持ち、より理解を深められるよう教材を工夫し、児童が参加できるようなクイズを取り入れながら行ったことで、児童は目を輝かせ、クイズに答えたり、質問をしたり、積極的に授業に参加していました。また、感染予防の観点から中止していた口腔内でのブラッシング指導を今年度から再開することができ、学生は児童の歯を染め出し綿棒で染色し、プラークの残っている場所を視覚的に理解させ、ブラッシング指導を行いました。児童は鏡で自分の染め出しされた口を見て、教えてもらった方法でブラッシングをしていました。時折、学生からブラッシング方法のアドバイスを受けながら、きれいになっていく口の中を楽しそうに興味深く観察していました。また、家に帰っても復習ができるようリーフレットや励み表、しおりやメダルなどを学生から受け取り大変喜んでいました。

当日は学校歯科医の草野弘揮先生にもご指導いただきました。



第1回一日体験入学



6月15日(土)に第1回一日体験入学を開催しました。35名の方にご参加いただきました。2年生(66期生)が体験生に学院の魅力を伝えるために準備しました。

学院紹介では、一日の流れや行事予定など、学校生活について紹介しました。また、学生同士で、「学院に入学した理由・決め手」や「実際に入学してどうですか」という内容でインタビューも行い、体験生に伝えることができました。

体験実習では、「歯のよごれを取ろう!」と「フィギュアを作ろう!」というテーマで体験実習を行いました。マネキンでの超音波スケーラーとバキュームの実習とアルジネートと石膏を使っのフィギュア作製実習を行いました。体験生とコミュニケーションをとりながら、楽しく実習できました。また、体験生に教える・伝えることの難しさも知ることができ、とても良い経験になりました。

(2年生担任 藤原桂子)

岡山大学歯学部で

最新歯科医学を学ぶ

～歯科医療従事者対象リカレント教育 2024～

岡山大学歯学部は、最新の科学に基づいた教育や情報を提供し、
先生方の既存知識のアップデートをお手伝いします！
本年度も対面とWebのハイブリッドでの開催です。

対面講義はすべて17時～19時で鹿田キャンパス構内で行います。

実施日	タイトル	講師
第1回 10/10 (木)	基礎研究からみた歯石形成のメカニズム	西田 崇 口腔生化学 准教授
	病診連携と医科歯科連携を考慮した、 歯内療法のアップデート	高柴 正悟 歯周病態学 教授
第2回 10/24 (木)	すぐに使える口腔の危険部位と 下顎孔近位伝達麻酔の臨床解剖学	沢 禎彦 口腔機能解剖学 教授
	顎関節症の既往がある患者において 咬合位を変化させる場合の考え方	窪木 拓男 インプラント再生補綴学 教授
第3回 11/7 (木)	顎変形症治療の変遷と現在	吉岡 徳枝 口腔顔面外科学 講師
	味覚と食	吉田 竜介 口腔生理学 教授
第4回 11/21 (木)	明日の診療から選択肢が広がる実践的な 歯科漢方薬の使い方	米永 一理 日本大学歯学部摂食機能療法学講座 主任教授
	デジタルを応用した歯科矯正治療の現状	橋本 真奈 歯科矯正学 助教

会場 歯学部棟 4 階 (臨床講義室) およびWeb配信

対象 歯科医師・歯科衛生士・歯科技工士

参加費 20,000円 (全4回)

申込期限 2024年9月20日 (払込期限：2024年9月27日)

申込 岡山大学公開講座webページからお申込み下さい
<https://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html>

新入会の正会員の先生を紹介するコーナー

新人です…よろしくお願いします。

まさもと のりたか
牧本 教孝



倉敷歯科医師会

こむぎ歯科

〒710-0016 倉敷市中庄1713

TEL 086-441-6077

FAX 086-441-4200

生年月日 昭和43年1月18日（56歳）

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

2013年3月 岡山大学歯学部 卒業

2015年3月 岡山大学研修プログラム 修了

2015年4月 スマイル歯科 勤務

2024年6月 こむぎ歯科 開院

現在に至る

入会日

令和6年5月7日

趣味

料理, ドライブ

抱負

岡山に来て18年目になります。来た時にはこんなに長くいるとは思いませんでした。自宅兼用の医院なので、長く続けていければと思っています。よろしくお願いいたします。

Information



訃

報



故 春名 佐千世 先生

享年96才（令和6年6月8日 ご逝去）

津山市田町36-2

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

6月末日現在 正会員数1,036名

◎新入会員（詳細は新入会員の紹介で）

牧本 教孝 正会員 倉 敷 P 33

◎診療所の名称変更

特別会員 都 窪 P 61

[新] 医療法人緑風会

三宅ハロー歯科 小児歯科・矯正歯科

◎診療所の移転及び名称変更

片岡 千枝 正会員 岡山市 P 10

[新] 〒702-8002 岡山市中区桑野446-23

TEL 086-277-3452 FAX 086-206-2257

旭南歯科クリニック

松井 聡一 正会員 玉 島 P 38

[新] 〒710-0261 倉敷市船穂町船穂2903

TEL 086-454-9284

まついファミリー歯科

◎死亡

春名 佐千世 正会員 津 山 P 28

（P = 会員名簿のページ）

8月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費（社保、国保5月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割、均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料（令和5年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

(1) 年金保険料（9月分）

(2) 福祉共済保険料（9月分）

6月 会の動き

1日	岡山県看護協会設立50周年記念式典 監事会 予算・決算特別委員会 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会		
3日	広報部編集委員会（集稿）		
5日	日本歯科医師会医療管理委員会 社会保険部小委員会		
6日	県健康推進課と面会 理事会		
7日	日本歯科医学会 第113回評議員会（Web） 社会保険部小委員会		
9日	第48回「歯の健康フェア」開会式 歯科助手資格認定講習会閉講式 社会保険部小委員会		
10日	社会保険部小委員会 女性活動支援部会		
11日	総務部調査事業部会委員会・情報管理部会 （Web） 警察歯科医会小委員会		
13日	日本歯科医師会 第203回定時代議員会（～ 14日） 広報部編集委員会（初校）		
15日	第21回「岡山地域医療構想・包括ケアシス テム研究会」「岡山県医師会地域包括ケア 部会」 松本歯科大学同窓会岡山県支部 社保講習 会 岡山県歯科衛生士会 第25回理事会 学院 第1回一日体験入学		
17日	支払基金 審査運営協議会 社会保険部小委員会 学術部正・副委員長会（Web）		
18日	8020推進財団 評議員会 社会保険部小委員会		
			BCP打合せ
19日	日本学校歯科医会 第111回定時代議員会 医療管理部 正・副委員長会 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第2回三役会		
20日	令和6年度岡山県青色申告会連合会通常総 会 理事会 広報部編集委員会（二校）		
22日	日本大学歯学部同窓会岡山県支部 社保講習 会		
23日	文化事業部会レクリエーション「岡山フィ ルハーモニック管弦楽団 弦楽四重奏& 美食の宴inルネスホール」		
25日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会 広報部編集委員会（終校） 公衆衛生部正・副委員長会 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第2回調査委員会		
26日	岡山市歯科医師会 第29回定時代議員会 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第2回常務会 国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 第2回理事会		
27日	日本学校歯科医会 学校歯科医生涯研修制 度における「基礎研修」「更新研修」（Web） 岡山県健康づくり財団 定時評議員会 倉敷歯科医師会 令和6年度定時総会 理事会 学院 合同歯科検診		
28日	障害者歯科協議会 社会保険部小委員会		
29日	国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合 岡山県支部 監事会		
30日	第196回 定時代議員会正・副議長と打合せ		

第196回 定時代議員会

国保組合 全国歯科医師国民健康保険組合

岡山県支部 理事会

8月・9月 本会の予定

8月1日 理事会

広報部編集委員会（集稿）

2日 岡山県老人保健施設協会「第7回中国
地区介護老人保健施設大会in岡山」ODAシミュレーションコース事前打
合会（Web）3日 第20回警察歯科医会全国大会，意見交
換会

審査・検討小委員会

社会保険部検討委員会

学院 中国地域歯科医師会連合会歯科
衛生士養成機関連絡協議会（広島）4日 第5回中四国女性歯科医会協議会・講
演会・懇親会

6日 「本会と連盟のあり方」検討委員会

7日 BCP打合せ

8日 理事会

広報部編集委員会（初校）

17日 令和6年度第1回審査委員・検討委員
連絡協議会

19日 支払基金 審査運営協議会

21日 岡山県警との懇談会

医療管理部 正・副委員長会

22日 理事会

改定後社保講習会 勝英

広報部編集委員会（二校）

24日 明日から使える小児の口腔機能発達支
援セミナー25日 文化事業部会レクリエーション「竹喬
美術館と豪華ランチを楽しみましょ
う」

岡山市四師会懇親会

26日 中国地方社会保険医療協議会岡山部会

27日 広報部編集委員会（終校）

29日 令和6年度第1回岡山県国民健康保険
運営協議会岡山県歯科保健図画ポスターコンク
ール審査会

理事会

31日 日歯学「学校歯科医生涯研修制度 令
和6年度専門研修」（～9月1日）9月2日 岡山県健康づくり財団「令和6年度が
ん征圧岡山県大会」

広報部編集委員会（集稿）

スポーツ歯科サポート委員会

5日 理事会

11日 広報部編集委員会（初校）

12日 理事会

18日 医療管理部正・副委員長会

19日 理事会

広報部編集委員会（二校）

25日 広報部編集委員会（終校）

26日 理事会

29日 スペシャルオリンピックス歯科検診

30日 おかやま健康づくりアワード2024

8月・9月 地区歯科医師会の予定

8月1日 岡山市 四役会
 津 山 定例会
 2日 児 島 理事会
 9日 岡山市 理事会
 14日 玉野市 理事会
 16日 都 窪 理事会
 18日 岡山市 技工学院しごと体験会
 20日 真 庭 8月例会
 21日 岡山市 令和6年度口腔衛生優良校努力校表彰式
 22日 赤 磐 幼児歯科教室(歯っぴー教室)
 勝 英 例会
 23日 岡山市 理事会
 都 窪 定例会
 25日 岡山市 岡山市四師会役員全体協議会
 27日 津 山 理事会
 29日 倉 敷 第1回お口の健康アップ・スキルアップセミナー
 30日 倉 敷 定例理事会

9月1日 吉 備 グルメ同好会例会(大阪)
 勝 英 美作地区ランチプロジェクト
 5日 岡山市 四役会
 津 山 定例会
 倉 敷 障がい者歯科コンサルテーション
 6日 児 島 理事会
 11日 玉野市 理事会
 瀬戸内市 例会(ポスター選考)
 吉 備 定時理事会
 13日 岡山市 理事会
 22日 岡山市 技工学院AO入試
 25日 津 山 理事会
 26日 倉 敷 救急蘇生講習会
 27日 岡山市 理事会
 倉 敷 定例理事会
 都 窪 理事会
 29日 岡山市 技工学院岡技祭
 赤 磐 赤磐医師会病院において「生活習慣病検診」

こちら編集室

「父親」

杉 真一 父親が我が子と生涯で一緒に過ごす時間は3年4か月というデータがある。そして
 山 子どもが小学校を卒業した時点でその55%が既に終わっており、残された時間は半分にも満たないらしい。息子が中学2年生になり、部活や勉強に費やす時間の比率が多くなってきた。日曜や祝日に息子が部活や遊びに出かけることも増えた。楽しそうに出ていく姿に「我が子はなんと良い環境、良い友人に恵まれたことか」と感謝し、その成長を非常に嬉しく思う。しかし一方で「あと何回一緒に食事ができるのだろう。あと何回一緒に出かけられるだろう」とカウントダウンする自分がある。

日々の仕事に忙殺されて我が子の成長についてゆっくりと考える機会は少ないが、この文章を書きながら改めて息子の未来に思いを馳せてみる。不安、期待、寂しさ、喜び、様々な感情の湧き上がるままに任せながら、なぜか時折、自分の父親の顔が思い浮かぶ。

あなたの暮らしをまるごと守る



© JAPAN-DA

保険のことならおまかせください 株式会社ジャパン保険 岡山

〒700-0913 岡山市北区大供 1-2-10 損保ジャパン岡山ビル 5 階

Tel : 086-231-2840

<https://www.sj-jho.co.jp/>

(引受保険会社：損害保険ジャパン株式会社)

タマキは診療現場における最新の商品や

情報のご提供を通して歯科医療のご発展に貢献いたします。

お客様のご満足がタマキの最大の願いです。



株式会社玉井歯科商店

松山店 〒790-0011 松山市千舟町 8-67-8
TEL 089(941)1619 FAX 089(921)4344

高松店 〒760-0073 高松市栗林町 3-4-1
TEL 087(831)4491 FAX 087(833)9222

徳島店 〒770-0006 徳島市北矢三町 2-2-8
TEL 088(633)6250 FAX 088(633)6307

下関店 〒751-0875 下関市秋根本町 1-5-33
TEL 083(256)0330 FAX 083(256)0880

徳山店 〒745-0071 周南市岐山通 2-21
TEL 0834(21)0400 FAX 0834(32)4346

広島店 〒734-0014 広島市南区宇品西 3-1-14
TEL 082(251)1911 FAX 082(251)1922

福山店 〒720-0805 福山市御門町 2-4-37
TEL 084(923)5867 FAX 084(923)5874

岡山店 〒700-0925 岡山市北区大元上町 12-19
TEL 086(244)3429 FAX 086(244)3489

松江店 〒690-0015 松江市上乃木 3-17-47
TEL 0852(27)1916 FAX 0852(27)1972

鳥取営業所 〒680-0864 鳥取市吉成 239-3
TEL 0857(22)2701 FAX 0857(22)2731

<http://www.tamadent.com>

相談したい相手がここにいる。

三井住友海上 エージェンシー・サービス株式会社 岡山支店

MS&ADインシュアランスグループの一員として、「お客さまの安心と満足」を活動の原点におき、
プロフェッショナルの誇りと責任をもって地域に貢献します。

損害保険		生命保険
自動車保険※	団体所得補償保険	医療保険
地震・火災保険※	賠償責任保険	がん保険
ゴルファー保険	傷害保険	収入保障保険
海外旅行保険	積立保険	個人年金保険
※ 集団扱制度あり		介護保険
など		など



立ちどまらない保険。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ

三井住友海上
エージェンシー・サービス株式会社
岡山支店

〒700-8660 岡山県岡山市北区幸町8-22

三井住友海上岡山ビル5階

[TEL] 086-221-2576

[FAX] 086-221-2580

[URL] <https://shop.smtg.jp/public/seminar/view/164>

令和6年8月1日発行(毎月1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

8月号

通巻第九三一号 定価一〇〇円

発行人 西岡 宏樹

発行所

岡山市北区石関町一丁目五
一般社団法人 岡山県歯科医師会(購読料は年会
費に含まれる)

